

令和5年度 第2回磐田の未来を語る会 懇談記録

日時：令和5年11月5日（日）10時30分～12時

場所：中央図書館 会議室

1 参加者の質問・意見

【1】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・同じサロンの仲間がグラウンドゴルフをやっている。河川敷の第4グラウンドを使用しているが草が伸びてボールが見えない状況になる。整備をお願いしたい。 ・市のグラウンドゴルフ大会が今年で終了すると聞いている。大会の復活をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフは、健康にいいことも分かっているし、家の周りでやれる。スポーツすることによって人と触れ合える、すごくいい競技だと思っている。どんどんやってもらいたい。 ・草刈りの件は、気になったら管理施設に言うだけでいいと思う。一方でやれる人も減っていて、草は同時に生えるので、優先順位をつけてやっていくしかない。遅くなっても少し我慢していただいて、言うときには言うということをお願いしたい。 ・市が一つの競技団体の大会運営をやっているのはグラウンドゴルフのみで、その他は競技をやっている方たちをお願いしている。大会を終えるというより新しい形で皆さんにやっていただく、相談の1年になると思う。皆さん主体の大会にバトンタッチしながら、市は側面支援をしていくやり方に変えていきたいと職員と話している。

【2】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者制度を使って農業を始めたが、職員が農業のことをあまり知らない。 ・制度資金や助成、給付金関係など、早めにアナウンスがあると新規就農される方も助かると思う。 ・新型コロナワクチンはテレビや市の広報ではうった方がいいというアナウンスしかない。メリット、デメリット両方を発信してもらいたいと思う。アナウンスの方法をどのように考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報が後手になっていることは職員と共有します。補助金など、アンテナを高くし、皆さんに情報が伝わるように頑張っていきたい。 ・プロフェッショナルな職員がいない中で、何かいい仕組みはできないかとお話を聞いて感じた。農協さんと連携しながら皆さんにいい情報が伝わるような仕組みを考えられないかと思った。 ・ワクチンについては、この後も話題になりそうなので、全体のお話を受けて答えていきたい。

【3】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・ご高齢の方と話をすると、交通手段、特に病院に行くのに困るという話を聞く。藤枝市がA Iを活用した公共交通の試験運用を始めたと知って磐田市でもやればいいと思った。 ・30代の集いに参加したが、集まりが悪く、交流の機会もあまりなかった。企画自体はよかったと思うが、事前の宣伝や運営をしっかりと欲しかった。 ・公務員になって農業の担当になっても、専門家に質問をされてもわからない状態だと思う。農協等と連携した方がいいと思う。いろいろ交えて会話をすれば人材育成になると思った。 ・ふれあいの場が欲しい。ご高齢の方もママさんや子どもも誰でも集まれる場所があれば、まちとしてすごくいいと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・磐田市はデマンド型乗り合いタクシーとバスで地域公共交通を考えている。デマンド型乗り合いタクシーは1時間前に予約をすれば来てくれるので、その辺を上手く使ってもらえるとありがたい。免許を返納する世代の方に「スマホで」「A Iで」と言っても難しいところがある。藤枝市の様子も聞きながら対応していきたいと思っている。 ・30代の集いの運営課題については、そのまま伝えておきます。非常に参考になるご意見。 ・触れ合いの場は増えてきている。シニア世代の方や不登校の子、発達に心配があるお子さんの保護者の方も増えているので、そういう方々の居場所をつくっていききたい。地域の中で、市民の方がそういう居場所をつくってくれているので、後押しできる仕組みを整えていきたいと思っている。

【4】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・皆に自分のやりたいことやってほしい、自分がやりたいことで人も笑顔にしたり、社会のためになったりしてもらいたいと思っている。やりたいことを見つける交流会やかけ合わせるワークショップを開催している。 ・市の施設を稼げる施設にしてもいいのではないかと感じている。 ・活動をするとき、市役所にどんな形で頼っているのか。やろうとしているのは人材開発や組織開発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の施設は税金で造っている施設である以上、公平と平等の観点でどこにでも貸すというのは難しい。営利、非営利の線引きは難しいが、ケースごとに対応している。 ・何かをやりたい時には、相談をしてもらって、信用を積み重ねてもらいたい。企画書をしっかりと作るとかではなく、地域の中で着実に言ったことを実行していくことで、お互いに信頼関係も生まれてくると思うので、頑張ってもらいたい。

【5】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・徳川家康の大河ドラマを見て、見付の良さを知った。ドラマを通じて、見付はいいところだと思った。若い世代にも歴史の良さや観光を盛り上げてもらいたい。 ・自分の30代の子どもがコミュニケーションなどで挫折して、何もできなくて家にいる状態。そのことを機に、福祉のことを学んだ。今、小学校からの不登校の子が増えている。昔の教育とは違ってきている。多様化しているので、教える方がもっと緩和にならないと子どもは育たなくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・磐田に家康の話がたくさんあるのに何もやらないのはもったいないと思い、できるだけことをやるしかないと思ってやらせてもらった。今の時点でやれることはやれたと思っているし、テレビでも取り扱ってもらえてありがたいなと思っている。 ・磐田が歴史的にも深いところだということを、子どもたちに知ってもらう機会をたくさんつくっていききたい。早い段階の教育で伝えていくことが大事だと思っているので、今がチャンスだと思っている。 ・教育のお話で、福祉の充実と多様性を享受できるまちづくりというのはその通りだと思っている。 ・情報発信の在り方も、プッシュ型で皆さんに届くように頑張りたい。福祉サービスも簡素化して分かりやすく伝えていききたい。 ・悩んでいる保護者の居場所、同じ悩みを抱えている人たちの集まれる場所をつくっていききたいと思っている。

【6】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・出身は九州で、磐田市は適度な田舎で過ごしやすく、子どもたちも伸び伸びと育ってくれ、本当にいいところだと思っている。 ・子どもに対するワクチン接種を心配している。後遺症も出ているみたいなので、どういうふうに考えているのか聞きたい。 ・動画や広報で、いい面もあれば危険な面もあるという両方の意見を発信して欲しい。 ・後遺症に悩まされたらかわいそうだと思う。しっかり判断して申請するようになるといいと思っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・磐田をいいところだと感じてもらい、ありがとうございます。 ・ワクチンの関係は、こどもコロナプラットフォームなど見ながら情報を収集してきた。情報を見ながら、磐田市でやれることを職員と一緒に勉強してやってきた。 ・ワクチンが全てという考えではなかったが、世の中の流れがそういう方向だった。そういう中で、できるだけことはやってきたと思っている。 ・他の首長とも情報を共有しながら、いろいろな対策を考えてきた。気になることがあれば、遠慮なく言ってもらえればと思う。

(全員の発言が終了したので、時間が許す限り、意見交換)

【7】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none">・農政で、新規就農者が、成功した方や失敗した方、リタイアされた方など様々な声を就農前に聞けるといいと思う。市役所の仕事に市民をもっと巻き込んでいいと思う。声をかけてもらえれば話をすることはできる。30代の集いもそう。	<ul style="list-style-type: none">・いいご提案をありがとうございます。職員に協力してくれる人がいるから相談してみても、と伝えておきます。成功談、失敗談、いろんな話が参考になると思う。

【8】

質問・意見	市長コメント
<ul style="list-style-type: none">・教育の場もデジタル化が進んで、多様性ということもあって、先生たちも技術を上げていかなくてはいけない。学校がつまらなくなっている。・小さいうちから心の豊かさを育てていかなくてはいけない。・詰め込みの教育ではなく、自分たちのやりたいことを自由にやらせる場があるといいと思う。・成功者の話を聞くといいと思う。満遍なく平たんにできる子ではない子どもたちも育てていかなくてはいけないと思う。・地域で子どもを育てる場所や地域での居場所が必要。学校だけで支えるのは無理。	<ul style="list-style-type: none">・学校の先生が大変なのは、新しいことをやらなくてはいけないことは分かっているけれど、時間が無いということ。時間が無いのは、保護者への対応や集団で教えるのではなく個によって変えていかなくてはならないところ。保護者の価値観も違う。・フリースクールをつくらなくてはいけないと思って研究している。学校以外の居場所が今2箇所できているので、3箇所目は民間のフリースクールを上手く導入したいと研究をしている。・子どもを取り巻く環境は、今までのままでいいというのは苦しくなっている。保護者の考え方も多様になっていて、全ては受け止めきれない。全部市でやるとなるととてももたないので、地域が自発的にやってもらう仕組みが上手くできたらなと思っている。・子どもたちにしっかり育ててもらえる環境をつくれるよう、頑張っていきたい。